

## 吉見のミニ観葉の手入れ

- ただの小さな苗ではなく、高度な技術でスーパーミニサイズに完成された鉢物としての内容を詰め込んでいます。
- 250 種以上の品種を御用意しています。お好みや、置き場所に応じてお選び下さい。
- 植物が届いたらすぐに開けて、室内のなるべく明るい所に置いてください。日が当たらないと、植物の抵抗力が落ちます。
- 室内装飾用ですので、日中の強い直射は避けてください。
- 培地の表面が乾いてきたら、鉢の上からたっぷりの水をやってください。
- エアコン等の風が直接当たらない様にしてください。
- 冬は受け皿に水を溜めないで下さい。
- 夏でも 1 日中水が溜まった状態は避けてください。
- 長期間留守にする時は、ペーパータオル等を濡らした上に並べると乾きにくいです。
- 通常は追肥は翌春まで必要ありません（緩効性元肥入り）。
- 伸びすぎて見苦しくなったときは大きい鉢に植え替えるか、ピンチ（カット）して形を整えてください。
- 観葉植物の樹液は人によってはかぶれる場合があります。

